

2011年度

科目名	社会科学概論		
担当教員	田中 伸		
配当	教福3	コード	21033
開期	前期	講時	火曜日1限
		単位数	2
授業テーマ	日々の教育実践が前提としている社会科学論を分析します。		
目的と概要	学校現場における授業実践は、基本的には教科書や副読本、またはそれらの記述内容を基盤として実施されています。それらの記述は社会科学の変化、もしくは学問領域の発達や新たな史実の発見で、つねに更新されています。本講義では、教科書や副読本の記述内容と、それらが内在している社会諸科学の学問的知識の関係を分析します。		
成績評価法	定期試験(論述)60%、レポート30%、出席20%		
テキスト	適宜、紹介致します。		
参考書	適宜、紹介致します。		
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	既習項目を完全に理解したうえで、各回の授業に臨んでください。 講義の性格上、遅刻は認めません。(交通機関の遅延等を除く)		
講義計画			
1 オリエンテーション 講義の概要説明 アンケート 2 ウォークマン ウォークマンの社会的役割と社会の変容 3 マンガ マンガと日常、装置としてのマンガ 4 スポーツ サッカーを事例に、社会とサッカー、政治とサッカーの関係を分析する 5 社会諸科学と教育内容開発 (1) 教材と教育内容の関係 「授業のネタ」と「教えたこと」との関係授業分析 6 映画 (1) 「千と千尋の神隠し」の批判分析 7 映画 (2) 「千と千尋の神隠し」の批判分析 (2) 8 国家地図 国境について批判的検討を行う 9 社会諸科学と教育内容開発 (2) 教育内容における知識と「科学性」 授業分析 (小学校生活科) 10 歴史 忘却のポリティクス、記憶のポリティクス 11 社会諸科学と教育内容開発 (3) 教育内容における知識と「科学性」 授業分析 (小学校社会科) 12 メディア メディアの裏側、「事件」と事件 13 社会諸科学と人間 ゲストティーチャーによる講演 (予定) 14 社会諸科学と教育内容開発 (4) 教育内容における知識と「科学性」 授業分析 (未定) 15 まとめレポート			